

自立・共生・貢献そしてふるさと創造

～楽しい 美しい チャレンジ大好き さきはまっ子～



佐喜浜小校長室だより

令和6年（2024年）2月号 NO.112

令和6年2月24日(土) 2023年度 NIE 活動実践報告会に参加

【佐喜浜小の報告内容】

1 活動のねらい

佐喜浜小 NIE 実践にあたってのテーマ

★情報を伝えるために必要な方法が集約された新聞記事から、情報を効果的に伝達する手段を学ぶ。また、情報を記述に沿って正しく把握するとともに、社会への関心を高め、多面的・多角的な見方を養う機会とするとともに、コミュニケーション力の向上を目指す。



令和5年度 佐喜浜小 NIE 実践の概要

- ・読売新聞ワークシート 掲示
- ・高知新聞 野村氏来校
- ・朝の新聞ニュースの取り組み
- ・国語 単元を貫く言語学習にかかわる新聞づくり
- ・全校 NIE 集会 ①新聞感想 ②新聞クイズ ③私の好きな新聞記事 ④新聞読みくらべ ⑤記事をつくろう
- ・新聞読書（毎金曜日）
- ・新聞感想文の取り組み

成果と課題

(1) 成果

- ① NIE が全学年に広がり、新聞が学校にあるということを、児童が当たり前に感じるようになった
- ② より多くの児童が新聞に興味関心を抱くようになった。
- ③ 新聞などから、情報を集めて、用途に合った情報を抜き出し、それを処理したり伝達したり手段を学ぶことができた
- ④ 社会への関心を持ち、いろいろなジャンルの情報に目が向くようになってきた。
- ⑤ 新聞によって報道の仕方が異なることに気づくことができた。
- ⑥ 新聞の構成を理解し、自らの作文にいかそうとする児童が現れた。
- ⑦ 新聞記者の意図をさぐり、見出しやキャプションを考えることの楽しさを経験できた。
- ⑧ 新聞づくりに意欲的に取り組む児童が増えてきた。
- ⑨ 表現力やコミュニケーション力の向上につながったことが、各種の学力調査からも明確にうかがえた。
- ⑩ 昨年度は国語科中心であったが、今年度は国語以外での活用も広がった。

(2) 課題

- ① NIE 指定が終わっても持続できる活動にしていきたい。
- ② 委員会等の常時活動への位置づけが、すすまなかった。
- ③ 1年目同様、配られてくる新聞の有効活用が不十分
- ④ 教員数の減少及びスタンダード授業研究発表会開催校・県防災指定事業協力校などが重なり、多忙極まる1年になったため、新たな取り組みがあまりできなかった。

昨年度以上に厳しい教員体制の中、できることが限られていて、NIE 指定校という折角の機会を十分いかしきれなかったことは残念であった。しかし、当初に設定した目標に向かって、チーム佐喜浜で前向きに取り組んだ。特に継続していく事に力点を置き、教職員一同が自然体で向かえたことがよかったと思う。「忙しい中でもやってよかった。」そう思っていることもうれしい。子どもたちのコミュニケーション力の向上につながったこの NIE 教育は、新年度にも引き継いでいきたい佐喜浜の教育の大きな柱の一つである。